

就学援助世帯票兼認定申請書

学校名	淡路市立小・中学校		生活保護受給の有無	有 ・ 無	
申 請 す る 児 童 生 徒 （＊生活保護世帯は小6・中3のみ記入）					
学年・組	児 童 生 徒 氏 名	※整理番号	学年・組	児 童 生 徒 氏 名	※整理番号
年 組			年 組		
年 組			年 組		
世 帯 の 状 況 （該当児童生徒含む。）					
	家族氏名	世帯主との続柄	生年月日	勤務先（職業・学校等）	家庭状況
1		世帯主	・ ・		
2			・ ・		
3			・ ・		
4			・ ・		
5			・ ・		
6			・ ・		
7			・ ・		
8			・ ・		
上記の家庭状況にあり、下記の理由欄の ☐ に該当しますので、就学援助を申請します。 この場合において淡路市就学援助規則第7条第2項の資格事項調査を承諾します。 なお、就学援助費の請求、受領及び執行については、申請する児童生徒の在学する学校長に委任します。 淡路市教育委員会 様 令和 年 月 日 保護者 住所 淡路市 氏名 連絡先 自宅 — — 携帯電話 — —					
理 由 欄 （＊該当する番号を上記 ☐ に、ご記入ください。）					
1	生活保護の受給		7	国民健康保険税の減免又は徴収の猶予	
2	生活保護の停止又は廃止		8	児童扶養手当の支給	
3	市民税の非課税又は減免		9	生活福祉資金による貸付け	
4	個人事業税の減免		10	1～9のいずれにも該当しないが、経済的理由	
5	固定資産税の減免			によって就学が困難となる事情がある。	
6	国民年金の掛金の減免				
受付印		教 育 委 員 会 認 定 欄			
		就学援助を認定 { します。 { しません。 令和 年 月 日 淡路市教育委員会 ☐ 印			

就学援助世帯票兼認定申請書

記入例

淡路市立	淡路	小学校	生活保護受給の有無	有 ・ 無
------	-----------	-----	-----------	--------------

申請する児童生徒（※生活保護世帯は小6・中3のみ記入）

学年・組	児 童 生 徒 氏 名	※整理番号	学年・組	児 童 生 徒 氏 名	※整理番号
5 年 1 組	淡路島 学		年 組		
1 年 2 組	淡路島 教子		年 組		

世帯の状況（該当児童生徒含む。）

	家族氏名	世帯主との 続柄	生年月日	勤務先（職業・学校等）	家庭状況
1	淡路島 太郎	世帯主	S 50・7・1	自営業	かならず記入し、 学校へご提出ください。 特に理由欄の「10」を選ばれた方は詳しく！！ ①昨年の所得が基準より低いことの理由や現在の状況をご記入ください。 ②現在、失業・倒産等の特別な理由があり、経済的に困難な状況がある場合はその状況をご記入ください。 ※②の状況により申請され
2	淡路島 花子	妻	S 52・4・5	パート ●●スーパー	
3	淡路島 学	子	H 26・5・10	●●小学校 5年	
4	淡路島 教子	子	H 30・10・15	●●小学校 1年	
5	淡路島 陽子	母	S 20・6・20	無職	
6	申請する児童・生徒本人も含めて記入してください。			.	
7				.	
8				.	

上記の家庭状況にあり、下記の理由欄の **3** に該当しますので、就学援助を申請します。

この場合において淡路市就学援助規則第7条第2項の資格事項調査を承諾します。

なお、就学援助費の請求、受領及び執行につ~~て~~、申請する児童生徒の在学する学校長に委任します。

令和 ○年 ○月 ○日

淡路市教育委員会 様

下の「理由欄」から
該当する番号を選び
記入してください。

保護者 住所 淡路市生穂新島8番地

氏名 **淡路島 太郎**

連絡先 自宅 0799 — 64 — 0001

携帯電話 090 — 000 — 0000

理由欄（*該当する番号を上記 に、ご記入ください。）

1	生活保護の受給	7	国民健康保険税の減免又は徴収の猶予
2	生活保護の停止又は廃止	8	児童扶養手当の支給
3	市民税の非課税又は減免	9	生活福祉資金による貸付け
4	個人事業税の減免	10	1～9のいずれにも該当しないが、経済的理由 によって就学が困難となる事情がある。
5	固定資産税の減免		
6	国民年金の掛金の減免		

受付印	教 育 委 員 会 認 定 欄
	就学援助を認定 { します。 しませんが。 しません。 令和 年 月 日 淡路市教育委員会 印